

令和8年度横手南中学校コミュニティ・スクール基本構想

＜地域とともにめざす子どもの姿（共通の目標、育みたい資質・能力）＞

- 「底力」のある生徒を育てる
 - ・自ら学びを拓く南中生（学んだことを、自分や学校生活、地域をよりよくするために生かそうとする生徒）
 - ・端正な南中生（目標に向かって、困難にもくじけず、ひたむきに取り組むことができる生徒）
 - ・心あったかな南中生（ふるさとを愛し、地域や他者のために主体的に行動し、貢献しようとする生徒）

学校と地域の連携・協働による取組

貢献・奉仕

主な取組

- 地域に貢献するボランティア活動についての情報収集と実施
- 地域行事の把握と積極的な参加、協力
- ネット配信や学校報等の各種通信による情報発信、生徒作品の展示

連携・協働

主な取組

- 学校運営協議会（年3回）の開催（学校経営・重点施策説明等）
- 職場体験学習や郷土館学習（総合的な学習の時間）の実施
- 郷土館ワークショップⅠ・Ⅱ（講話会）の実施
- 地区交流センター開催行事への参加

支援・評価

主な取組

- 学校運営協議会（年3回）の実施（各種評価やアンケートの開示等）
- 郷土館ワークショップ講師の紹介・選定
- 職場体験・職場見学・ボランティア活動の支援
- 保護者アンケートの実施（12月）

学校と地域の連携・協働による取り組みを通じて教師の業務負担軽減や健康確保にも努めます

＜学校経営の重点事項＞

【校訓】 雨洗風磨 【学校教育目標】 創意に富む たくましく 心豊かな南中生徒の育成

【令和8年度の重点実践事項】

学校生活や自らの学びを主体的に改善し、自律的な成長を実感できる生徒の育成

- 他者との関わりを軸に据え、生徒が自律的な成長を実感できる学びの場を創造する。
- 若手・中堅教員とベテラン教員が互いの持ち味を発揮し協働することにより、若手・中堅教員の指導力の向上と、ベテラン教員の専門性の継承・発展を推進する。

学
校

地
域
・
家
庭